

本邦の胸腺上皮性腫瘍の後方視的データベースと外国学会のデータベースとの共同研究

1. 研究の意義： 胸腺上皮性腫瘍は、胸腺腫、胸腺癌、胸腺カルチノイドを包含する比較的low頻度の腫瘍群です。この疾患は病理像、生物学的悪性度、免疫学的機能において多様であり、標準的治療も確立されていません。そのため、国際的に共通の TNM 分類による病期分類の確立が必要です。そこで International Thymic Malignancy Interest Group (ITMIG) と International Association for Study of Lung Cancer (IASLC、世界肺癌学会) が中心となって国際データベース事業が行われました。この流れの中で、日本では日本胸腺研究会がデータベース事業を立ち上げ、大阪大学 呼吸器外科が事務局となり、1991 年から 2010 年の 20 年間における約 3000 例の外科治療症例のデータベースを 2012 年に構築しました。日本胸腺研究会は ITMIG の国際データベースに参加し、ITMIG は最終的に約 10000 例による国際データベースを構築しました。ITMIG は世界肺癌学会の Staging and Prognostic Factor Committee (SPFC) と共同でこの国際データベースを解析し、2015 年、TNM 分類に基づく新しい病期分類を Union for International Cancer Control (UICC) に提案し、UICC は TNM 分類 第 8 版において胸腺上皮性腫瘍の TNM 分類と病期分類として承認しました。今回、この国際データベースに入力された症例の予後を更新することで、胸腺上皮性腫瘍の長期治療成績をさらに精査し、予後を更新したデータベースを再度海外学術団体と共有することで、世界的な学術研究につなげていく予定です。

2. 研究の目的：

3. 研究の対象・方法： 当院（または研究参加施設）における 1991 年から 2010 年までの間に胸腺上皮性腫瘍の手術を受けられた方。すでに以下 4. の臨床情報は前回の研究で既に登録されています。これらの情報を有するデータベースは匿名化された状態であり、データを記憶した USB メモリーは、大阪大学 呼吸器外科の金庫内に厳重に保管されています。今回、このデータベースを用いて、予後情報を更新します。またこの更新作業は各研究参加施設で行っていきます。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究で利用する情報は登録されている臨床情報です（性別、年齢、既往歴、術前アセチルコリン受容体抗体値、重症筋無力症合併の有無、その他の併存症の有無、術前ステロイド治療の有無、術前治療の有無、術前の病理診断の有無、手術日、組織型、腫瘍径、病期、手術術式、切除根治性、補助療法の有無、化学療法

の内容、放射線治療の内容、最終確認日、転帰、再発部位、再発後治療など)。
試料は利用しません。

5. 外部への試料・情報の提供

世界肺癌学会 病期予後因子委員会 代表：浅村尚生教授（委員長、慶応大学 呼吸器外科）へ提供します。

また、情報の提供は以下の施設より行われます。

1. 北海道がんセンター 安達 大史
2. 国立がん研究センター中央病院 呼吸器外科 科長 渡辺俊一
3. 東京大学 呼吸器外科 教授 中島 淳
4. 東京医科大学 呼吸器外科 教授 池田徳彦
5. 東京女子医科大学 呼吸器外科 教授 神崎正人
6. 順天堂大学 呼吸器外科 教授 鈴木健司
7. 日本医科大学 呼吸器外科 教授 臼田実男
8. 東京都立駒込病院 呼吸器外科 部長 堀尾裕俊
9. 新潟大学 胸部外科 教授 土田正則
10. 土浦協同病院 呼吸器外科 部長 稲垣雅春
11. 千葉大学 呼吸器外科 教授 吉野一郎
12. 国立がん研究センター東病院 呼吸器外科 科長 坪井正博
13. 信州大学 呼吸器外科 椎名隆之
14. 静岡県立静岡がんセンター 呼吸器外科 部長 大出泰久
15. 名古屋大学 呼吸器外科 准教授 横井香平
16. 名古屋市立大学 呼吸器外科 教授 中西良一
17. 愛知医科大学 呼吸器外科 教授 矢野智紀
18. 聖隷三方原病院 呼吸器外科 部長 棚橋雅幸
19. 京都大学 呼吸器外科 教授 伊達洋至
20. 近畿中央呼吸器センター 呼吸器外科 副院長 松村晃秀
21. 大阪国際がんセンター 副院長 東山聖彦
22. 神戸大学 呼吸器外科 教授 真庭謙昌
23. 岡山大学 呼吸器・乳腺内分泌外科 教授 豊岡伸一
24. 徳島大学 バイオサイエンス研究所 教授 近藤和也
25. 四国がんセンター 呼吸器外科 部長 山下素弘
26. 愛媛大学 呼吸器外科 佐野由文
27. 九州大学 消化器・総合外科 講師 田川哲三
28. 福岡大学 呼吸器・乳腺内分泌・小児外科 教授 岩崎昭憲
29. 長崎大学 腫瘍外科 教授 永安 武

30. 産業医科大学 呼吸器外科 教授 田中文啓

31. 熊本大学 呼吸器外科 教授 鈴木 実

6. 研究の対象に該当する患者さんへ： プライバシーの確保のため、患者さんが特定できないようにデータを処理した上で解析を行います。また、研究結果を公表する際には、症例のグループごとでの解析結果の発表となり、患者さん個人が特定されることはありません。情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。ただし、すでに発表済みなどで必ずしもご要望に添えない場合もあることをご了承ください。

7. 研究組織

本研究は大阪大学呼吸器外科にて行われます。

研究責任者：

565-0871

大阪大学大学院 医学系研究科 外科学講座 呼吸器外科学

新谷 康

電話:06-6879-3152 Fax:06-6879-3164